

横浜国立大学 公共政策立案ワークショップによる 市への提言について

本市では、雇用促進対策を重点施策として掲げ、妊娠・出産期、子育て期などのライフスタイルの変化によって生活・就労の場が失われることのない社会を実現するため、様々な事業を進めております。

こうした中、横浜国立大学との包括連携協定に基づき、「横浜国立大学 YNUリーディング・レクチャー・シリーズ(※)『現場から考える日本の社会課題：公共政策立案ワークショップ』」の参加学生が、「『くるみん』認定の理解度向上と認定取得見込み企業への直接的アプローチ ～WLB推進の輪を広げていくために～」について、相模原市に提言を行いました。

(※) YNU リーディング・レクチャー・シリーズ: 知の統合型大学を標榜する横浜国立大学がその多様な知を学生と共に育むために、学長のリーダーシップの下、専任教員が担当する学部の全学教育科目に対する取組です。

1 日 時 令和7年2月6日(木) 午前9時30分から午前11時まで

2 会 場 相模原市役所本庁舎 本館2階 第1特別会議室

3 提言内容

- (1) 「くるみん」認定取得見込み企業群への直接的アプローチ
- (2) 「くるみん」認定認知度向上のためのパンフレット配布
- (3) 異業種企業間交流会の実施
- (4) 「認定取得企業支援事業」の予算増額

4 横浜国立大学公共政策立案ワークショップ

しらいし まゆ
白石 真夕

やまぐち まなか
山口 愛佳

かわと きりゆう
川戸 霧竜

はちごう まりあ
八郷 真理愛

こばやし たかあき
小林 誉明 (横浜国立大学大学院 准教授)



提言式の様子

問合せ先

産業支援・雇用対策課

直通電話 042-769-8238